

第4回 港湾施設の維持管理等に関する検討会 議事概要

日時：平成25年11月6日（水） 10：30～12：30

場所：中央合同庁舎2号館低層棟1階 供用会議室1

○事務局より、①港湾施設の維持、更新、修繕費用の将来推計方法について、②今後の港湾施設の維持管理のあり方について説明し、委員による意見交換を行った。

○各委員からは、下記のような意見があった。

1) 港湾施設の維持、更新・修繕費用の将来推計方法について

- ・ 港湾施設の将来の維持、更新・修繕費用の推計方法については、事務局の提案通り了承する。

2) 今後の港湾施設の維持管理のあり方について

- ・ 港湾施設の点検手法については新たな点検診断ガイドラインで明記することになるが、実際に点検を行う者が一層効率的な点検が実施できるような仕組みを検討することが重要である。
- ・ 港湾施設の場合、設計供用期間と社会的寿命が合致しない（陳腐化）こともあるため、個別施設の維持管理計画を策定する段階においても予定供用期間については、途中段階でも見直しを検討する余地がある。
- ・ 維持管理に関する技術開発の展開にあたって、技術開発への投資意欲が促進されるような仕組み作りについても検討していく必要がある。
- ・ 維持管理情報を管理するデータベースの構築にあたっては、データベース自体の管理体制についても予め検討しておく必要がある。
- ・ 港湾の維持管理に関する資格制度については、より一層活用・充実していく必要がある。

○次回、いただいた御意見を踏まえ、維持管理のあり方を取りまとめていくこととなった。